

平成26年度宇都宮市立豊郷中央小学校 学校評価書

1 教育目標

「人間尊重の精神」を基盤に、激しい変化が予想される21世紀社会の担い手として、「心身ともに健康で、主体的に考え表現でき、ねばり強く頑張りぬき、自らの向上とよりよい社会の発展を目指し、たくましく生きる人間」の育成を図る。

***合言葉** ・かしこく ・なかよく ・たくましく

2 学校経営の理念（テーマ）

「子どもの笑顔が輝く学校づくり」

子どもの健やかな成長のためには、学校生活の中で、学習がよく分かる喜び自分の役割が分かり居場所のある喜び友達や先生と心が通い合う喜びを味わわせることが大切であるとする。

そのためには、教職員一人一人が組織の一員としての自覚を持ち、互いを思いやり、居がいのある職場の中で、学校目標達成に向けて同僚性を発揮していくことが望まれる。まず大切にしたいのは「わかる喜び」を実感させることができる指導力を身につけるということである。子どもの学力を育て、心を育てることができる教師でありたい。さらに、保護者や地域への時機を得た発信と共通理解の下での連携を推進し、地域に根ざした教育活動を展開することが大切である。その結果、子ども一人一人の中に自己実現の喜びや自己肯定感などが育まれ、子どもの笑顔と活気のある楽しい学校を目指す。

3 学校経営の方針（中期的視点） ※地域学校園内で共通する方針は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

（1）学校運営の適正化

- 教職員の学校経営への参画意識を高め、課題解決に向けて一人一人が考える組織づくり
- 進捗状況、達成状況の把握と教育活動の工夫改善
- 課題や問題、事故等に対して、組織的かつ迅速に対応
(学年会、いじめ・不登校対策委員会、校内支援委員会)
- 組織内の意思疎通に努め、支え合う職場風土の醸成

（2）教職員の資質の向上

- 1人1授業公開による指導力向上および学びあい
- 人権感覚の高揚、同僚性、協調性の発揮
- 積極的な研修への取組

（3）学校学級経営の充実

- 居がいのある学級づくり
- 子どもの人間関係の構築
- 児童が安心して生き生きとした学校生活を送ることができる環境づくり
- いじめ防止対策の強化

（4）学習指導の充実

- 基礎基本の徹底
- よく分かる授業を目指し、日常の学習指導の一層の改善
- 児童一人一人がよく聞き、互いを認め合い、学び合いのある授業
- 望ましい学習態度・学習習慣の形成
- 読書活動を一層推進

（5）豊かな心の育成

- あいさつや返事の徹底(先手のあいさつ・にこハイ)
- 「命あるものを大切に作る心」、「思いやりの心」を育てる働きかけ
- 豊かな心を育む教育環境の整備・充実

（6）体力の増強と保健安全教育の充実

- 基本的な生活習慣の徹底「よい姿勢」「気をつけ」「視力」
- 児童が主体的に取り組む体力づくり活動を推進(走力・投力・柔軟性強化)
- 食育の充実(担任および栄養士)

（7）児童指導の充実

- 児童の心に寄り添った指導の推進（個々の児童の理解，教育相談）
 - 全教職員の共通理解による同一歩調での指導の徹底
 - 人と関わる力や社会性を培う活動の充実
 - ・ 基本的な生活習慣の定着
 - ・ 縦割り班活動などの集団活動や交流教育の充実，ボランティア活動の推進
 - 児童の主体的な活動の推進
 - ・ 特別活動の深化と充実
 - 企画委員会，学年会，校内支援委員会の充実
- (8) 家庭・地域との連携及び聞かれた学校づくり
- 小中一貫教育の推進
 - 魅力ある学校づくり地域協議会，地域人材の活用
 - 積極的な情報発信
 - 効果的な授業参観，オープンスクールの実施

4 今年度の重点目標（短期的視点）※地域学校園内で共通する目標は，文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

- 【学 校 運 営】・子どもの笑顔と活気があり地域に開かれた信頼される学校
- 【学 習 指 導】・教職員や地域の教育力を生かした，基礎・基本の徹底と表現力の育成
- 【道徳教育（児童生徒指導）】・人権尊重を基盤にした，心豊かで思いやりがあり，他人に奉仕できる児童の育成
- 【健康（保健安全・食育）・体力】・健康と安全の意識を高め，何事にも元気にたくましく頑張りぬく児童の育成

5 自己評価（評価項目のAは市共通，Bは学校独自を示す。）

※地域学校園内で共通する取組は，文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には，A拡充 B継続 C縮小・廃止，を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
学校運営の状況	A1 学校は，活気があり，明るくいいきとした雰囲気である。 【数値指標】 児童の肯定的回答90%以上	・ 全教職員が学校生活全体を通して，成就感や達成感を持つことができるように，子ども一人一人に応じた支援やよさを認め伸ばす指導・支援に誠意をもって取り組む。		【達成状況】
	A2 教職員は，組織の一員として熱心に教育に当たっている。 【数値指標】 児童の肯定的回答90%以上	・ 全教職員が共通理解の下，同一歩調で協力して学習や諸活動の教育に当たる。		
	A3 児童は，授業と生活のきまりやマナーを守り，秩序があり安全な学校生活をしている。 【数値指標】 児童の肯定的回答80%以上	・ 年2回（7月・1月）「 <u>みんなのやくそく強化週間</u> 」を実施し， <u>基本的な生活習慣を朝の会で確認しあい，さらに定着させる。</u> ・ 道徳の授業の充実を図るとともに，日常生活の中で機会を捉えて <u>きまりを守ることの大切さに気づかせる。</u>		【次年度の方針】

		A4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。 (小中教職員の乗り入れ授業の展開) 【数値指標】 児童の肯定的回答90%以上	・ 学習内容の工夫、指導法の改善、効果的な教材の使用や指導体制指導形態の工夫を行い、より分かりやすい授業を展開し学力の向上を図っていく。	
		A5 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている 【数値指標】 保護者の肯定的回答90%以上	・ 週案で時数管理を行うことにより、教育課程が適切に実施されるようにする。 ・ 学校行事の計画を会議等で昨年度の反省を生かす協議を行い、適切な運営が実施できるよう心がける。	
		A6 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。(学校園内の職員による相互授業参観の実施) 【数値指標】 保護者の肯定的回答90%以上	・ 保護者や地域の方に年3回の授業参観や年2回のオープンスクール、また学校・学年行事への参加の呼びかけをとおして、学校の様子を見てもらう。 さらに、学校だよりやホームページなどで各教育活動の趣旨や取り組みなどの様子も含め、情報を発信し学校への理解を深める。	【達成状況】
		A7 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った地域の学校づくりが推進されている。 【数値指標】 保護者の肯定的回答85%以上	・ 保護者や地域のボランティアによる教育活動への支援などをとおして、<u>地域との連携</u>を図っていく。また、効果的な出前授業等を積極的に活用する。	
		A8 校内は、学習にふさわしい環境となっている。 【数値指標】 保護者の肯定的回答80%以上	・ 月1回の安全点検を実施し、安全な施設・設備の維持管理に努める。また、教材教具の充実を図り学習しやすい環境を整える。	【次年度の方針】
		B1 居がいのある職場づくりに努める。	・ 職員間における協調性と謙虚さを持ちながら、誠実な勤務実践に努め、笑顔あふれる潤いのある職場づくりに一人一人が心がける。	
教育活動の状況	生活	A9 児童は、進んであいさつをしている。 【数値指標】 児童の肯定的回答80%以上	・ <u>地域ぐるみのあいさつ運動を展開</u>するとともに、校内でも「あいさつ運動」を実施し、教職員が進んであいさつしたり言葉かけをしたりして、気持ちのよいあいさつができるような雰囲気づくりに努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
		A10 児童は、正しい言葉づかいをしている。 【数値指標】 児童の肯定的回答80%以上	・ 生活全般で、全職員で、<u>望ましい言葉づかいや相手を思いやる言動</u>などを継続して丁寧に指導する。	

	B2 自他の生命を尊重し <u>思いやりの心をもって行動</u> している。	・ 人権週間や読書タイムの充実を図ったり、心を育てる指導を工夫したりして、人権意識を高めるとともに、相手を思いやる心を育てる。	
健康・体力	A11 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。 【数値指標】 児童の肯定的回答 80%以上	・ 日常の給食指導のほか、各教科での食育との連携を図り、給食を残らず食べようとする気持ちを育てる。また、保護者への啓発を行い、食育の充実を推進する。	【達成状況】
	A12 児童は、 <u>進んで運動する習慣を身に付けている</u> 。 【数値指標】 児童の肯定的回答 80%以上	・ 「とよおうサーキット」を <u>実践</u> し、個に応じた助言を行うことにより、基礎体力の向上を図る。 ・ 学年全体でミニマム達成状況の向上を目指した指導を行う。	【次年度の方針】
	B3 進んで体を動かそうとしている。	・ 学級で共遊の時間を設定するなど、体を動かす楽しさを味わわせる。また、縦割り集会では縦割り班で行う楽しい遊びを紹介し、体を動かして遊ぶ楽しさを体験させていく。	
学習	A13 児童は、 <u>進んで学習に取り組んでいる</u> 。 【数値指標】 児童の肯定的回答 80%以上	・ 「できた」「わかった」という <u>実感がもてるような学習活動を工夫</u> する。また、子どものよさや活力を生かした授業の展開を実践する。	【達成状況】
	A14 児童は、 <u>落ち着いて学習に取り組んでいる</u> 。 【数値指標】 児童の肯定的回答 80%以上	・ <u>学習のきまりを継続して指導し、基礎基本の確実な定着に努めるとともに、集中して取り組めるような指導を工夫</u> する。	【次年度の方針】
本校の特色・課題等	B4 <u>学校・家庭・地域との連携を図った活動の充実</u>	・ <u>地域の文化財や特色を生かした教育活動をさらに充実</u> させるために、年間計画の見直しや事前の計画的な準備、打合せを十分に持ち、効果的な体験活動やふれ合い活動を進めて、地域を理解し親しむ児童を育てていく。	【達成状況】 【次年度の方針】

〔総合的な評価〕

※地域学校園内で共通する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。

6 学校関係者評価

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※地域学校園内で共通する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。

--